

①第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

②事業者情報

名称：	南越谷保育園	種別：	保育所
代表者氏名：	竹川 政文	定員(利用人数)：	120 名
所在地：	〒 343-0851 埼玉県越谷市七左町一丁目347番地	Tel	048-990-5001

③評価実施期間

令和3年6月28日(契約日)～令和4年3月31日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○経験・実績により多様なニーズに対応した保育が可能である

幅広い層の人材により、2004年設立以来、これまで当園含め法人は他の姉妹園や子育て支援センター、及び短期大学など多くの関連事業所と連携して経営・運営をしてきている。その間の各事業所の経験知(値)を融合させた相乗効果的な経営・運営ノウハウが蓄積されている。そこには幅広い層の人材が夫々の専門分野の知識や技術を生かし、法人及び園の経営・運営に携わってきており、それらを活かして園では情育・知育・意育・体育・食育・コーナー保育・S I理論保育など様々な取り組みを行っている。保護者や利用者、さらには地域の方々の多様なニーズに対応した保育が可能であり、また実際に実践していることは高く評価出来る。

○子ども一人ひとりが主体性を発揮して活動できるような援助に力を入れて取り組んでいる

・子どもが主体性を持って行動できるように、一人ひとりの発想や意欲を大切に受け止め、発揮できるような言葉かけや援助ができるように努めている。年齢ごとの発達が一目でわかるように発達過程チェック表を作成し、年齢に応じた言葉かけや関わりが持てるようにしている。年長児においては、指導計画以外に就学までに身に付けたいチェックリストの作成も行い、子どもへの関りについて具体的に対応できるように工夫している。当番活動など子どもが自ら考えて行動できるような環境づくりも行い、子どもの立場に立った保育の展開を目指している。

◇特にコメントを要する点

○一層の保育の質の充実・向上を図るために人材の確保及び定着に取り組んでいる

時代の変化、環境の変化は保育の世界に対しても適切な対応を求めており、適応することが必要である。状況にあった理念やビジョン、理想とする保育や求める人材像も変化しており、それに相応しい組織体制・仕組みが必要となる。今後一層、適材適所の人材確保に取り組む必要がある。当園は短大など関連期間と連携できる強味はあるが、養成校への説明会など広報に工夫をして人材を確保し、その定着に取り組むことが今後の課題と思われる。

○コーナー保育の充実については継続的に取り組んでいる

各クラスにおいて、年齢や発達を考慮しながらブロックやおままごと等の遊びコーナーを作り、子どもが自分の好きな遊びを選択しやすいような環境づくりに取り組んでいる。子どもの発達に応じて定期的に絵本や玩具、室内設定の見直しにも取り組んでいるが、コーナー保育の充実については継続的な課題としており、さらに発展できるように力を入れている。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の第三者評価を通じて「南越谷保育園」が目指していることは、着実に具現化されつつあることが確認できております。保護者アンケートの結果につきましては、高い満足度をいただいております。安定した保育が提供できていると思われまます。また、例年であれば家族も一緒に過ごしてもらえるような行事をはじめ、懇談会などの会合につきましては定期的に開催しておりますが、コロナ禍の中であり、さらに行政指導により中止を余儀なくされているケースもあります。コロナ収束の折には定期的に開催し、家族や地域の方々との連携を更に図っていきたくと考えております。今後は園として業務の効率化と地域や関係機関との連携強化に積極的に取り組み、より一層のサービス向上に努めてまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり